拒絕理由通知書

特許出願の番号

特願2002-267118

起案日

平成16年 3月29日

特許庁審査官

山口剛

9806 2G00

特許出願人代理人

中島 司朗 様

適用条文

第29条第2項

この出願は、次の理由によって拒絶をすべきものである。これについて意見があれば、この通知書の発送の日から60日以内に意見書を提出して下さい。

理 由

この出願の下記の請求項に係る発明は、その出願前日本国内又は外国において 頒布された下記の刊行物に記載された発明に基いて、その出願前にその発明の属 する技術の分野における通常の知識を有する者が容易に発明をすることができた ものであるから、特許法第29条第2項の規定により特許を受けることができな い。

記

引用文献1:特開平02-216732号公報

引用文献2:特開平04-342925号公報

引用文献3:特開平09-017343号公報

引用文献4:特開平05-234512号公報

引用文献5:特開平05-211031号公報

引用文献6:特開平11-040065号公報

請求項1-14

引用文献1-6

備考:

引用文献1及び2には、前面基板及び背面基板を重ね合わせたときに内部空間 と外部とを連通する隙間が形成されるよう封着材層の形状を設定する技術が記載 されている。

そして、蛍光体層、誘電体層、保護層、封着材層の形成ステップ及び封着ステップを備えるプラズマディスプレイパネルの製造方法は、例えば引用文献3にも開示されているように通常知られたものであるから、本願の請求項1に係る発明は引用文献1・2及び前記通常知られた技術に基づいて、当業者が容易に想到し得るものである。

請求項2-9及び13に係る技術事項については、当業者が適宜選択し得る設 計的事項にすぎない。

請求項10-12に係る技術事項については例えば引用文献4及び5に、請求 項14に係る技術事項については例えば引用文献6に開示されているように周知 のものである。

先行技術文献調査の記録

・調査した分野 IPC第7版

H01J 11/00-11/04

H01J 9/26

·先行技術文献

特開昭62-285340号公報

この先行技術文献調査結果の記録は、拒絶理由を構成するものではない。

この拒絶理由通知書についての問い合わせ先 特許審査第一部ナノ物理 山口剛

TEL 03-3581-1101 (内線3225)